

静岡県東部地域企業経営動向調査

(2020年7-9月期実績、2020年10-12月期見直し)

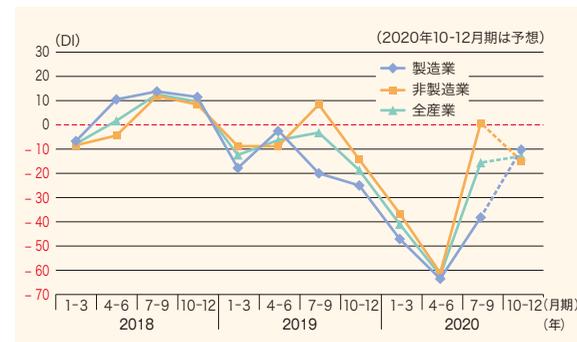
① 業況概要(自社)

全産業DIは大幅上昇も、前年同期比では低水準にとどまる

静岡県東部地域における2020年7-9月期の業況判断DI(全産業:前期比)は4期ぶりに大幅な上昇に転じ(前期-62.1→今期-15.6:以下同様)、業種別でも、製造業-63.5→-38.2、非製造業-61.1→0.8といずれも大幅に上昇した。ただし、前年同期(2019年7-9月)比でみたDIは、製造業で-70.8、非製造業で-44.7といずれも低い水準にとどまっており、感染拡大前の水準の回復には遠い状態にあるとみられる。

2020年10-12月期の予想DI(今期比)は、全産業(-12.9)は今期よりやや上昇、製造業(-10.2)でも大幅な上昇となるが、非製造業(-14.8)では低下に転じる見込みと

なっている。



業種別天気図 業況好調 ← 業況不振

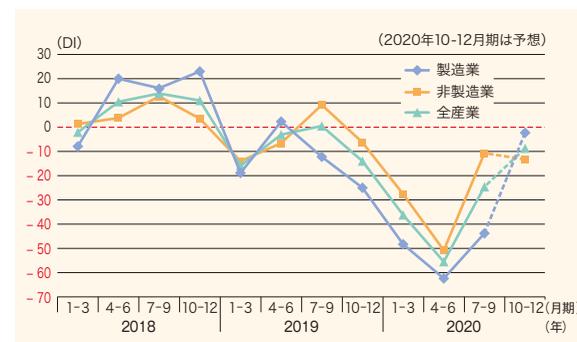
	製造業	食料品	パルプ・紙・紙加工品	一般機械器具	非製造業	卸・小売・サービス	旅館・その他宿泊所	建設
2020年4-6月期	☔	☔	☔	☔	☔	☔	☔	☔
2020年7-9月期	☔	☔	☔	☔	☔	☔	☔	☔
2020年10-12月期	☔	☔	☔	☔	☔	☔	☔	☔

② 売上動向

製造業、非製造業ともDIは上昇も、一部を除き売上は「減少」水準が続く

2020年7-9月期の売上動向DI(全産業:前期比)は、-24.6と前期(-55.5)比大幅な上昇となった。業種別にみると、製造業では食料品以外の業種でいずれも上昇し、全体でも-43.8と改善された。一方、非製造業では卸・小売・サービス、建設とも上昇し、全体では-10.7となった。ただし、旅館・その他宿泊所を除いて、製造業、非製造業の各業種とも引き続きマイナス圏内にあり、売上は「減少」水準が続いている。

2020年10-12月期の予想DI(今期比)は、全産業(-8.7)および製造業(-2.3)は上昇が続くが、非製造業(-13.3)は今期比低下に転じる見込みとなっている。

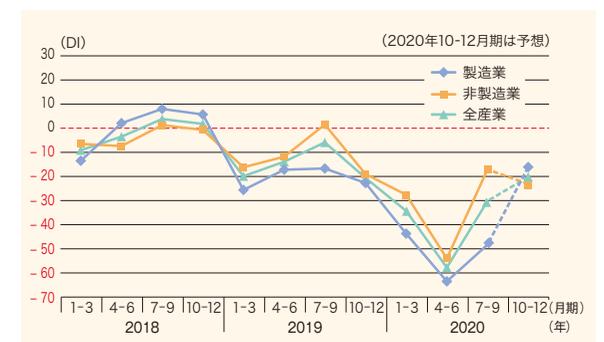


③ 利益動向

製造業、非製造業ともDIは上昇に転じるも、利益は「減少」水準が続く

2020年7-9月期の利益動向DI(全産業:前期比)は、-30.2と前期(-57.8)より大幅に上昇した。業種別にみると、製造業では食料品で前期比低下となったが、他の業種は一般機械器具、パルプ・紙・紙加工品などいずれも上昇に転じ、全体でも-63.5→-48.3と改善された。また、非製造業でも卸・小売・サービス、建設とも前期比上昇となっている。ただし、各業種ともDIはマイナス圏内にとどまっており、利益は引き続き「減少」の水準にある。

2020年10-12月期の予想DI(今期比)は、全産業(-20.2)および製造業(-16.1)では上昇が続くが、非製造業(-23.1)は低下に転じる見込みとなっている。



④ 経営上の問題点

「受注・売上の停滞・減少」の割合が他を大きく上回る

「受注・売上の停滞・減少」と回答する企業の割合が引続き上昇して全体の約3分の2に達しており、他の項目を大きく上回っている。また、「過当競争・製品安」の割合が前期比

約5ポイント上昇し、指摘する企業数が増加している。一方、「人材の育成」は、順位は前期と変わらないが、回答割合は約4ポイント低下している。

	2020年1-3月期		2020年4-6月期		2020年7-9月期		順位変動
	企業数	割合	企業数	割合	企業数	割合	
1. 受注・売上の停滞・減少	109	51.9%	137	64.9%	142	67.6%	→
2. 人材の育成	86	41.0%	82	38.9%	73	34.8%	→
3. 従業員の高齢化	72	34.3%	59	28.0%	64	30.5%	→
4. 過当競争・製品安	31	14.8%	39	18.5%	50	23.8%	→
5. 求人難	71	33.8%	39	18.5%	39	18.6%	↓
5. 人件費の増加	52	24.8%	39	18.5%	39	18.6%	↓
7. 生産・販売能力の不足	42	20.0%	34	16.1%	36	17.1%	↑
8. その他経費の増加	36	17.1%	36	17.1%	29	13.8%	↓

(回答企業210社)

(回答企業211社)

(回答企業210社)

調査の概要

1. 調査目的 静岡県東部地域(富士川以东)の景気動向と先行きを予測し、主要産業の実態を把握
2. 調査対象企業 静岡県東部地域に立地する企業439社 回答企業数212社(回答率48.3%)
3. 調査方法 当研究所の指定した項目につき、記名式で実績と見通しを記入するアンケート調査
4. 調査対象期間 実績:2020年7-9月期 見直し:2020年10-12月期
5. 調査時点 2020年8-9月

DI: ディフュージョンインデックス(Diffusion Index)の略。「上昇、増加、好転」した企業割合から「下降、減少、悪化」した企業割合を差し引いたもので、業況判断を見る指標。